

## 戦略的広報推進業務委託 公募型プロポーザル 評価基準

評価項目		評価ポイント	配点
業務理解度 (10点)	業務の実施方針 提案全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容を正しく理解しているか。</li> <li>・自社の提案内容の特徴やアピールポイントを具体的に分かりやすく説明されているか。</li> </ul>	10
企画提案内容 (80点)	広報・情報発信 戦略への助言・ 提案 広報活動に対す る相談対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県が主体となり戦略の策定作業を進めるにあたり、他の地方自治体や民間事業者の好事例などを踏まえた上で、本県の特性に即した効果的な助言や提案が期待できるか。</li> <li>・県からの相談対応を行う者の知識や経験、相談の実施方法などが具体的かつ効果的か。</li> </ul>	20
	県の広報活動へ の提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の主要施策に関する広報活動や、県民等が興味・関心を持っている事項に対する広報活動の提案が、具体的かつ効果的か。</li> <li>・自社の提案に基づく県の広報活動の効果を最大限高めていくための、PDCAサイクルによる効果的なフォローアップの方法が具体的に示されているか。</li> </ul>	20
	戦略的な広報活 動のマニュアル 作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルに盛り込む内容が具体的かつ効果的で、実用的なものになるよう工夫がされているか。</li> <li>・職員向け研修の内容と、職員に広く訴求させるための研修の実施方法が具体的かつ効果的か。</li> </ul>	15
	独自の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の目的の達成のため、仕様書に示した業務以外にも、自社のノウハウを活用した効果的な独自の取組が提案されているか。</li> <li>・助言や提案以外にも、自社が主体的に活動する取組が提案されており、その内容が効果的か。</li> </ul>	15
	実施体制 業務スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な知識、経験、ノウハウ等を有し、的確な助言や提案が期待できる体制をとっているか。</li> <li>・業務スケジュールについて、無理がなく、本業務の目的達成の実現性がある提案となっているか。</li> </ul>	10
価格 (10点)	見積書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務にかかる見積金額とその内訳が妥当であるか。</li> </ul>	10
合計（評価結果）			100

※各委員の評価結果の合計得点を総計した点数を提案者の得点とし、得点が最も高い者を最優秀企画提案者として選定する。ただし、各委員の評価結果の合計得点を総計した点数が6割以上で、委員会において最優秀企画提案者として適当であると承認されなければ選定されない。

※提案書を提出した事業者等が2者に達しない場合は、各委員の評価結果の合計得点を総計した点数が6割以上で、かつ委員会の合議により認められた者について、当該提案者を最優秀企画提案者として選定する。